

公園内で見られる植物と昆虫



【ヒカンザクラ】

沖縄の早春を彩る花として広く県民に愛されている。名護公園内には数多くのヒカンザクラが植えられていて、「名護桜祭り」は全国に知られている。



【ナゴラン】

名護で発見されたのに由来のある野生蘭。沖縄島では絶滅したとされていて、保護された野生株から増殖された苗を園内の樹木に着生させる活動を試みている。



【イジュ】

沖縄島北部地域の山の初夏を飾る花として有名。花には芳香があり、様々な昆虫たちが蜜を求めてやってくる。



【ノボタン】

沖縄の夏の定番の花として愛されていて、秋に熟す実は食べられる。



【イタジイの実】

沖縄北部山地の樹木の6割はイタジイなのでと知られていて、有用な材として使われていた。初秋につく実は食べられる。



【タイリクショウジョウトンボ】

水辺周辺を代表する沖縄のトンボ。赤いのでアカトンボの仲間と思っている方が多いが、別の仲間。赤色なのはベニトンボもいる。



【オキナワカラスアゲハ】

輝く緑褐色の地色に青色の斑紋がある美しいアゲハチョウ。沖縄の固有種。



【コノハチョウ】

翅(はね)の裏が枯れ葉そっくりのタテハチョウ。沖縄が日本復帰する前の切手の図柄にも使われたことで知られている。県指定天然記念物。



【ナガサキアゲハ】

沖縄でも大きなアゲハチョウの仲間、数も多い。雄は真っ黒で雌は飛んでいるときに真っ白に見える。フツウゲの花に蜜を求めてやってくる。



【オオシマゼミ】

ケーンケーンと鳥のような鳴き声を山中に響かせて合唱する秋のセミ。奄美・沖縄の固有種。

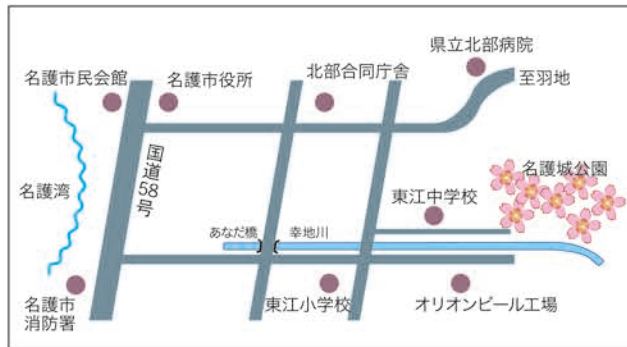


名護城公園は名護市街地の北東1kmに位置しており、昭和38(1963)年7月に広域公園として64.4haが都市計画決定され、平成7(1995)年12月に69haに拡張されました。

日本一早い桜の開花地として知られる本公園は、広大で豊かな自然林に被われており、林間に設けられた特色あるレクリエーションスペース、アスレックスやコンビネーションなどの遊具はこどもたちの人気のまです。

森林内の遊歩道を散歩しながらバードウォッチングをはじめ種々の動植物の観察が楽しめます。

このような地域特性と自然環境の保全等に十分配慮しており、多くの県民に広域的に利用できる公園として親しまれています。



名護城公園

〒905-0012 沖縄県名護市名護 5511
TEL.0980-52-7434 FAX.0980-52-7477
okiryoku.org/park/

公園指定管理者
沖縄県緑化種苗協同組合 〒903-0118 沖縄県西原町字小覇津357-1
TEL:098-946-0840 FAX:098-946-9783



なんぐすく 名護城公園

なんぐすく 名護城公園 ガイドマップ



Cゾーン 【なかゆくい広場】 Relaxation area

市街地を一望できる場所として展望台、東屋、トイレ、公園管理棟、休憩施設が設置され、来園者の多くに利用されています。遊歩道沿いには、各種の熱帯植物が植えられ、四季を通して華やかに彩られるよう整備が進められています。

北口

Hゾーン 【太陽の丘広場】 Sun Hill

入口の日時計に象徴されるように、太陽を感じることができる広場です。日中は北斜面がもたらす柔らかな光に広場は包まれ、遊歩道では木漏れ日の中を散策することができます。夏の夕日が本部の山々に沈んでいく様子もおおすすめです。

Bゾーン 【ウーマク広場】 Playground

アスレチック遊具を配置し、子どもたちに人気の高い場所として広く知られています。今後、遊具の種類を増やし、施設の充実が図られています。

Kゾーン 【イジューバル広場】 West Park

公園の西側住宅地に面した広場で、せせらぎ水路、東屋、洞窟スベリ台が設置されています。

Dゾーン



Dゾーン 【さくらの園】 Cherry Tree Park

1月末からヒカンザクラが満開になる頃、山が一面ピンク色に染まります。この地は万本桜の名所として多くの県民に知られ、桜並木を縫うように遊歩道が整備されています。

Pゾーン 【天上広場】 Observatory

乗用車、バス等の駐車スペース、大型展望塔、休憩所、トイレなどが整備され、名護岳方面や散策路する出発点として利用されています。

Pゾーン



Gゾーン 【自然散策路】 Nature Observation

亜熱帯特有の植物相を形成している箇所は、森林散策、バードウォッチングや自然観察の場として利用されています。

Gゾーン



Jゾーン 【ガンジュー広場】 Athletic Park

公園内で最も眺めの良い場所に位置し、東シナ海と名護市街地が一望できます。広い芝生広場は子どもたちのレクリエーションをはじめ、グランドゴルフ等が楽しめます。

Eゾーン 【名護青少年の家】 Nago Youth Center

昭和41年に青少年が宿泊研究施設として、県教育庁が独自に設置、管理しています。施設の老朽化に伴い、平成7年度に改築されました。

Jゾーン



Fゾーン 【名護城跡】 Nago Castle Ruins

沖縄のグスク時代(12世紀後半～15世紀初期頃)中期の遺跡があり、埋蔵文化財包蔵地に指定されています。

Iゾーン 【せせらぎ広場】 Seseragi Square

多目的に活用できるように芝生広場、せせらぎ水路、駐車場、トイレ、東屋が整備され、名護市のモデル下水道事業や幸地川河川整備事業と一体的な水辺ゾーンとして整備されています。小さな水田にはイネが二期作されています。

Iゾーン



西口

Aゾーン 【ノッポヤシ広場】 Palm Tree Field

スラットと伸びたナツメヤシがシンボルの広場です。ピクニック、レクリエーション、散策におすすめです。広場北側には全長98mもある大きな吊り橋(さくら橋)が架かり、橋上からは名護市街や亜熱帯の樹冠を見ることができます。

南口

幸地川

Fゾーン 【名護城跡】 Nago Castle Ruins

名護城跡

Eゾーン 【名護青少年の家】 Nago Youth Center

名護青少年の家

Bゾーン 【ウーマク広場】 Playground

ウーマク広場

Hゾーン 【太陽の丘広場】 Sun Hill

太陽の丘広場

Cゾーン 【なかゆくい広場】 Relaxation area

なかゆくい広場

Dゾーン 【さくらの園】 Cherry Tree Park

さくらの園

北口

南口

幸地川